

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成27年4月9日(2015.4.9)

【公表番号】特表2014-514472(P2014-514472A)

【公表日】平成26年6月19日(2014.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2014-032

【出願番号】特願2014-504017(P2014-504017)

【国際特許分類】

D 0 1 D 5/08 (2006.01)

D 0 4 H 3/16 (2006.01)

【F I】

D 0 1 D 5/08 C

D 0 4 H 3/16

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月19日(2015.2.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のフィラメント放出口を有するメルトプローダイと、

前記フィラメント放出口から放出される高分子材料のフィラメントを受容するためのコレクタと、

前記メルトプローダイの一端の最後の前記フィラメント放出口に近接する前記フィラメントの経路に近接して配置される第1のコアンド効果デバイスと、

を備える、メルトプロー装置。

【請求項2】

前記メルトプローダイの第1の端と前記第1のコアンド効果デバイスとの間に配置される第1の遮蔽部を更に備える、請求項1に記載のメルトプロー装置。

【請求項3】

前記コアンド効果デバイスが、後縁に近接して最小曲率半径R2を有し、R2が少なくとも約18cmである、請求項2に記載のメルトプロー装置。

【請求項4】

複数のフィラメント放出口を有するメルトプローダイを準備することと、

前記メルトプローダイの第1の端に近接して第1のコアンド効果デバイスを配置することと、

メルトプローダイから溶融フィラメントを放出することと、

前記溶融フィラメントの飛行を前記第1のコアンド効果デバイスで操作することと、

不織繊維媒体のウェブを形成するために前記溶融フィラメントを収集することと、

を含む、メルトプローン媒体を形成する方法。